

## 1 地域ケア会議全体像

会議	地域ケア個別会議	地域ケア課題整理会議	地域ケア推進会議
機能	高齢者の自立支援や重度化防止について様々な専門職と一緒に検討します。個別のケース検討を通じ、地域の課題を把握することも期待されます。	地域ケア個別会議で把握された地域の課題について整理します。課題を解決するために既存のサービスや資源の有効活用や、新たな資源の開発等について検討します。	地域ケア課題整理会議で検討した結果、新たな事業化や施策化を行う必要がある場合に検討を進め、介護保険事業計画等に位置づけるなど政策へ結び付けます。
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター職員</li> <li>・アドバイザー(医師・歯科医師・薬剤師・管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士)</li> <li>・民生委員</li> <li>・生活支援コーディネーター</li> <li>・本庄市担当課職員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター職員</li> <li>・生活支援コーディネーター(第1層・第2層)</li> <li>・第2層協議体</li> <li>・課題整理会議の検討に必要な専門職</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター運営協議会委員</li> </ul>
開催頻度	各圏域ごとに4月～12月まで毎月1回	各圏域ごとに年1回	市全体で年1回
主催	地域包括支援センター	地域包括支援センター	市

## 2 平成30年度地域ケア個別会議の実施報告

	回数	事例数
西	10	19
東	9	18
南	9	18
児玉	9	12
合計	37	67

## 3 平成30年度地域ケア課題整理会議の実施報告

地域ケア個別会議の検討から地域の課題を把握しました。

	課題
西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の方の支援</li> <li>・住まい</li> <li>・軽度の方のリハビリの継続</li> <li>・移動</li> <li>・見守り</li> <li>・孤立防止</li> </ul>
東	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孤立防止</li> <li>・移動</li> <li>・見守り</li> <li>・認知症の方の支援</li> </ul>
南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り</li> <li>・移動</li> <li>・孤立防止</li> </ul>
児玉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動</li> <li>・孤立防止</li> <li>・見守り</li> <li>・相談</li> </ul>

## 4 平成30年度地域ケア推進会議の実施報告

地域ケア課題整理会議で把握された7つの課題について検討しました。

課題	主な対応・取組
認知症の方の支援	①認知症に関する市の施策(オレンジカフェ、スクリーニングシステム、地域包括支援センターによる認知症個別相談会)等について更に周知を進めます。 ②認知症サポーター養成講座を多世代に向け実施し、認知症の方の理解を広めます。
住まい	①介護保険の住宅改修や福祉用具の適切に利用できるようにします。 ②短期集中サポートサービス(理学療法士等が自宅を訪問し安全に生活できるように支援する)をさらに周知します。
軽度の方のリハビリの継続	①短期集中サポートサービス(理学療法士等が自宅を訪問し安全に生活できるように支援する)をさらに周知します。 ②リハビリを一緒に行うボランティアの活用を検討します。
移動	①はにぼん号の利用の周知 ②移動の付き添い支援をするボランティアの活用を検討します。
見守り	①見守りをしている民生委員や自治会について周知します。 ②集いの場を活用した見守りを検討します。
孤立防止	①集いの場の活用や周知をします。
相談場所	①地域包括支援センターや社会福祉協議会の困りごと相談や民生委員の役割の周知をすすめます。

◎下記の内容については、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(以下「計画」という。)へ提言します。

課題	内容
移動	①病院内の付き添い支援について検討してください。
見守り	②退職後の地域参加の場づくりや、転入者への地域の場の紹介について検討してください。 ③災害時の要援護者への対応訓練を検討してください。

※計画上にない他分野の内容については担当課に情報提供させていただきました。